

内部統制組織発足にあたっての社長宣言

当社は大正7年の創業以来様々な経営環境の変化の中、一貫して鉄鋼業を初めとする日本の基幹産業を支える重要な役割を担ってまいりました。

このような企業としての存在価値を内外に示すために、平成15年4月にグループ全体の企業活動の道しるべとなる「ミッションステートメント」を策定いたしました。その中で、当社グループの経営方針として、我々が果たすべき社会的責任について明確に言及いたしました。

今般当社グループにおいて一層健全な事業推進を求める昨今の社会的要請に応えるため、社長自らを頂点とした内部統制組織を設置いたします。この組織を効果的に運営することにより、適正・適法かつ効率的に業務を行い、社会的責任を果たす企業であり続けることを宣言いたします。

この宣言を機に経営トップは企業倫理のより一層の徹底を図ります。また、「ミッションステートメント」の精神に反する事態が生じた時は自らが問題解決にあたり、社会への迅速かつ的確な情報の公開と説明責任を遂行し、権限と責任を明確にした上で自らを含めて厳正な処分を行います。

社員各位においては、あらためて「ミッションステートメント」の実践に取り組むことを切望します。

平成17年10月1日
代表取締役社長 平岡 照祥